



全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」
「地域探究オリエンテーション合宿 in 能登チャレンジ」 実施要項

1. 趣 旨

高校生が、地域づくりや地域の課題解決などに関する体験活動を通して、問題発見・解決能力を身に付け、新たな価値を創造する人材育成に資するとともに、それぞれの実践活動の成果や自身の成長を適切に評価し、青少年の体験活動に関わる社会的な認知を高めることを目的とする。



2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立能登青少年交流の家
3. 期 日 令和6年7月13日(土)～14日(日) 1泊2日、7月21日(日)日帰り
4. 場 所 国立能登青少年交流の家 たきのーほーむ風和里 サロンおっちゃ家
5. 参 加 者 石川県内在住の高校生又はそれに相応する学籍・年齢に当たる方 10名
6. 講 師 羽咋市地域包括ケア推進室長 谷 智美 氏
小規模多機能型居宅介護たきのーほーむ風和里
羽咋高齢事業部長兼管理者 森川 みなこ 氏
千里浜地区生活支援協議体代表 富山 一夫 氏
教育&まちづくりNPO「まるオフィス」スタッフ
総括(全体指導)企画指導専門職 酒井 伸大 他能登青少年交流の家職員
7. 参 加 費 1人 5,000円(食事代、施設使用料、保険料、資料代等)
8. 服 装 ・ 持 ち 物 活動しやすい服装 着替え 筆記用具 雨具(レインウェア)
洗面用具(浴室にはシャンプー・ボディーソープ有) 帽子
コップ(歯磨き・うがい用) 飲み物(自販機で購入可) 常備薬



9. 申込方法・受付期間

(1) 申し込み方法：当施設ホームページ掲載の「申込フォーム」より申し込みを受け付ける。

申込フォーム URL⇒<https://forms.office.com/r/UYdHSpwaSi?origin=lprLink>

QRコード



(2) 受付期間：令和6年5月17日(金)～6月17日(月) ※応募者多数の場合は抽選とする。

10. 日 程

○7月13日(土)

◆ガイダンス①-1 (開会式・アイスブレイク含む 9:00～9:50 1単位時間)

⇒全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」の説明を行うとともに、オリエンテーション合宿のスケジュールおよびフィールド先の取組について確認する。

【講師】能登青少年交流の家 職員

◆ガイダンス①-2 「自己内対話と共有」 10:00～10:50 1単位時間)

⇒「地域探究プログラムへ参加したのはなぜか」「何を知りたいのか、気付きたいのか」「本事業

を通して自分がどうなりたいのか」を問い直し、学びに向かうとともに、グループで共有する。
【講師】能登青少年交流の家 職員

◆講話「地域づくりの実践」(11:00~11:50 | 単位時間)

⇒元気な方から支えが必要な方まで高齢者の心身の健康維持、安定した暮らしを地域ぐるみで支えていくための拠点となる「地域包括ケア推進室」。保健師や社会福祉士、主任ケアマネジャーが協力し合い、適切なサービスの提供に努めている。高齢者がいつまでも「自分らしい生活」を送れるようにと願い、地域づくりの実践に携わる講師の思いを知ることにより、それぞれが感じている地域にはどんな問題があるのかを探る。

【講師】谷 智美氏(羽咋市地域包括ケア推進室長)

◆フィールドワーク①「地域の魅力を発見」(12:00~14:50 3単位時間)

⇒たきのーほーむ風和里は、「一人一人の願いに沿った介護」を理念に、利用者及び家族の負担軽減を図るのみならず、仲間づくり、生きがいつくりの場を設け、利用者の社会的孤立感の解消やQOL向上を目指すサービス提供を行っている。昼食作りや食事、洗濯や掃除体験、利用者との語り等を通して、感じたことを全体で共有したり、講師へ質問したりすることを通して、それぞれが感じている地域にはどんな問題があるのかを探る。

【講師】森川みなこ氏(小規模多機能型居宅介護たきのーほーむ風和里/羽咋高齢事業部長兼管理者)

◆講義・演習①「地域理解」(15:00~15:50, | 単位時間)

⇒フィールドワーク①, 講義・演習①-1で得た気付きや発見を、それぞれが感じている地域の課題解決に生かすことができるか個で考え、グループで共有する。それとともに、見聞きし、体験を通じた課題設定をすることで、それぞれの地域の課題解決への理解をより深める。

【講師】能登青少年交流の家 職員

◆講義・演習②-1, 3「課題解決の基礎」(16:00~16:50, 19:00~20:50 計3単位時間)

⇒フィールドワーク①を踏まえ、参加者個人が感じるそれぞれの地域の魅力や課題を基に、自ら立てた地域の課題解決について仮説を立てる。翌日のフィールドワーク②に向け、仮説を検証するための質問や手立てをまず個で考え、次にグループで共有することで、それぞれの地域の課題解決に向けた課題設定を行う。

【講師】能登青少年交流の家 職員

◆講義・演習②-2「課題解決の基礎」(17:00~17:50 | 単位時間)

⇒探究学習支援事業を展開する「まるオフィス」の大学生スタッフを招いて、「探究と私」というテーマでトークセッションを行う。高校時代に「探究」を学び、その探究を地域づくりの実践につなげている大学生の考え方や生き方に触れる。

【講師】教育&まちづくりNPO「まるオフィス」スタッフ

○7月14日(日)

◆フィールドワーク②「地域課題の探究」(9:00~11:50 3単位時間)

⇒講義・演習②で立てた一人一人の仮説をグループで検証するため、フィールドワーク先でインタビューを行う。それぞれの地域の課題解決につながる疑問点について質疑を行い、情報を収

集するとともに、持続可能で、より有効な解決策を探る。

【講師】森川みなこ氏(小規模多機能型居宅介護たきのーほーむ風和里/羽咋高齢事業部長兼管理者)

【講師】富山 一夫氏(千里浜地区生活支援協議体「サロンおっちゃん家」代表)

◆講義・演習③「地域課題の探究」(13:00～15:50 3単位時間)

⇒フィールドワーク②での検証を踏まえ、参加者が互いの良さを生かしながら多面的・多角的に考察し、最も持続可能で効果の上がる判断した解決策を整理・分析し、まとめ・表現(発表①グループ発表)の準備を行う。

【講師】能登青少年交流の家 職員

◆発表①「グループ発表」(16:00～16:50 1単位時間)

⇒講義・演習③までの学びを活かし、根拠(事実)と理由を踏まえ、最も持続可能で効果の上がる判断した解決策について、発表を行う。

【講師】能登青少年交流の家 職員

◇自宅学習：オリエンテーション合宿で学んだことを踏まえ、参加者個人が地元の地域の課題を見出したり、行動計画(仮説を含む)を考えたりして、自分なりの解決策を持つ。

○7月21日(日)

◆講義・演習④-1,2「行動計画の基礎」(10:00～11:50 13:00～13:50 3単位時間)

⇒各自が考えてきた地元の地域の課題や行動計画(仮説を含む)をグループ内で共有し、仮説に基づく行動計画の実践に向けて意見交流を行う。まとめ・表現(発表②個人発表)の準備を行う。

【指導】能登青少年交流の家職員

◆発表②(個人発表)(14:00～14:50 1単位時間)

⇒参加者が個人発表(振り返り、今後の実践発表の展望)を行い、着眼点や行動計画の良さ、改善点、今後の展望について全体で共有する。

【指導】能登青少年交流の家職員

◆実践活動のためのガイダンス(閉講式を含む)(15:00～15:50 1単位時間)

⇒実践活動を実施する上での安全管理や社会のルール・マナーを理解する。

【指導】能登青少年交流の家職員

II. 審査会等日程

- (1) 実践活動及び報告書作成(オリエンテーション合宿参加者のうち、希望者)
令和6年8月～11月 報告書提出締切11月30日(土)
- (2) 能登ステージ
令和6年12月7日(土)～8日(日)(会場:国立能登青少年交流の家)
- (3) 地方ステージ
令和7年1月11日(土)～12日(日)(会場:国立若狭湾青少年自然の家)
- (4) 全国ステージ
令和7年2月9日(日)(会場:国立オリンピック記念青少年総合センター)

12. オリエンテーション合宿 日程表

【国立能登青少年交流の家 1泊2日+日帰り（22単位時間）】 ※1単位時間=50分

時間	7月13日（土）	7月14日（日）	7月21日（土）
8:30～9:00	受付		
9:00～9:50	ガイダンス①-1 （開会式・アイスブレイク含む）	フィールドワーク② 「地域課題の探究」 ※森川氏 富山氏	受付
10:00～10:50	ガイダンス①-2 「自己内対話と共有」		講義・演習④-1 「行動計画の基礎」
11:00～11:50	講話 「地域づくりの実践」 ※谷氏		
12:00～14:50	フィールドワーク①-1 「地域の魅力を発見」 ※森川氏 （昼食を含む）	<昼食>	<昼食>
		講義・演習③ 「地域課題の探究」	講義・演習④-2 「行動計画の基礎」
発表② （個人発表）			
ガイダンス （閉会式含む）			
15:00～15:50	講義・演習① 「地域理解」	発表① （グループ発表）	
16:00～16:50	講義・演習②-1 「課題解決の基礎」		
17:00～17:50	講義・演習②-2 「課題解決の基礎」 ※まるオフィス スタッフ		
18:00～19:00	<夕食>		
19:00～19:50	講義・演習②-3 「課題解決の基礎」		
20:00～20:50			

13. その他

- (1) 当落及び当日の詳細な内容は、参加決定後（事業2週間前）にメールでご案内します。
- (2) 参加決定後、参加できない事態が発生した場合は速やかにご連絡ください。参加確認（事業1週間前）以降のキャンセルは、食事代の材料費相当分のキャンセル料をいただきます。
- (3) 天候等により、事業中止又は活動内容等が変更となる場合もございます。ご了承ください。
- (4) ご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、本事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（以下「印刷物等」）に掲載することがあります。また、新聞社等が発行する印刷物等に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

※ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

◆問合せ先 国立能登青少年交流の家 担当 酒井・魚川
〒925-8530 石川県羽咋市柴垣町14-5-6
TEL 0767-22-3121/FAX 0767-22-3125 E-mail noto@niye.go.jp